



平成 27 年 10 月 23 日

各位

会社名 株式会社 ラック
(JASDAQ・コード番号: 3857)
代表者名 代表取締役社長 高梨輝彦
問合せ先 取締役 常務執行役員 経営企画管理室長
小林義明
電話 03-6757-0107

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 12 日に公表した平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想修正の内容

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 27 年 5 月 12 日)	16,345	510	470	230	円 銭 9.06
今回修正予想 (B)	17,126	660	608	289	円 銭 11.42
増減額 (B - A)	781	150	138	59	—
増減率	4.8%	29.5%	29.4%	26.0%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	15,158	694	662	230	円 銭 9.08

2. 業績予想修正の理由

セキュリティソリューションサービス事業は、標的型攻撃などへの情報セキュリティ対策の需要拡大を背景に各サービスの売上が予想を上回るものの、製品販売が予想を大きく下回るため、同事業の売上は予想をやや下回る見通しです。また、システムインテグレーションサービス事業は、IT 投資の増加を受け、システム開発は、金融機関向けや公共向け、その他案件の受注が好調に推移するとともに、HW/SW販売と IT 保守サービスも予想を上回る見通しです。このため、売上高は 171 億 26 百万円 (前回予想比 7 億 81 百万円の増加) となる見通しです。

利益面では、売上の増加により、人件費の増加や期初に計画した投資の実行によるコスト増を吸収し、営業利益は 6 億 60 百万円 (同 1 億 50 百万円の増加)、経常利益は 6 億 8 百万円 (同 1 億 38 百万円の増加) となる見通しです。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益 23 百万円の計上もあり 2 億 89 百万円 (同 59 百万円の増加) となる見通しです。

なお、平成 28 年 3 月期通期の業績予想につきましては、平成 27 年 5 月 12 日に公表いたしました予想値に変更ありませんが、修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

(注意事項)

上記に記載しました予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上